

毎日ドライブ

内藤 真理子

都心の病院に毎日通うことになった。一時間近くかかる。コロナ禍で人出の多い所に行くのは危険なので、大好きな運転をしながら車で行くことにした。

近くに出来た東八道路は片側二車線。できたての道路で、植え込みも歩道もたっぷり、広々。運転しやすく、すぐに六十キロくらいのスピードが出る。時々信号はあるものの、幹線道路と交わる時は必ず立体交差になっている。

環八を車の流れに乗って山越え、調子のよい時はそのまま甲州街道に合流して七、八十キロを維持しながら井の頭道路、環七、中野通りと上ったり下りたりを繰り返しながら快適に走る。

但しこれは空いている時のみ。

混んでいる時に登り坂の途中でのろろ運転になると、マニュアル車にはかなりきつい。クラッチを左の足加減で操作しながら右足でブレーキとアクセルを交互に調節して進む。

だが車好きにとってはたまらない。

身体は前のめり、気分はノリノリ。

カーラジオのディスクジョッキーでは、何故かビートルズの「イエローサブマリン」を金沢明子がド演歌調の民謡で歌っていたりして「なにこれ！」と、ラジオに向かって、突っ込みを入れる。

初台で立体交差を降りる。山手通りに入るのだが時によって信号待ちが長い。私の待つている右折の信号の前で、直進、左折、歩行者用と待たされる。見ている前の広い交差点を車が通り、バイクも走る。歩行者用になると、広い幹線道路を人がのんびりだったり、小走りだったり、スマホを見ながら、ベビーカーを押しながら、自転車の人も、腰の曲がったお年寄りも通る。信号というのは大したものだと感心する。一昔前のおまわりさんが台の上に立って両手で交通整理をしていた頃を彷彿とさせる信号の働き。

信号が右折矢印青に変わって山手通りを走る。富ヶ谷、東大裏を過ぎ、当クラブのKさんのマンションの前を過ぎたらメインの通りを外れ、渋谷方面に行く。

この道がコースの中で私の一番好きな道だ。

玉川通りとの大きな交差点を過ぎるとマレーシア大使館がある。そこから下り坂になり、まっすぐな広い通りが見渡せる。

常緑樹の大きな木が所々にあり、葉を落とした太い幹の街路樹がきちんと剪定されて風格を添えている。高層ビルは無く、五階建てがせいぜい。洒落たブティック、レストランが目立つ。

アツ【日本一美しい本屋の蔦屋書店】があった。

ここには以前、Nさん達と一緒に来たことがある。

そうか、ここが有名な代官山なのだと、雰囲気の良いさに納得。

エジプト大使館やデンマーク大使館の前を通る。道路標識に「旧山手通り」とある。

突きあたりを左折して、駒沢通りを走る。途端に道の両側は中高層のビルが立ち並ぶ。行き交う車も、がさつに見える。

いや、気のせい。タクシーや商用車、トラックに交じって、沢山の外車も走っている。やがて恵比寿駅の高架の下を通り更に直進。右側車線をひたすら走り、体をローリングさせながら右折車かわし、鼻歌でも歌いたい気分。

オツといけない！ 病院はもうすぐだ。この気分もここから先は・・・。